

平成 30 年度第 4 回探鉱技術委員会(総会)報告

探鉱技術委員会委員長 八木 正彦

開催日時・場所

平成 30 年 11 月 21 日 (水) 15:00~17:30

場所：三井石油開発(株)

参加者

八木委員長・三石副委員長・戸田・原・後藤・和気・小林・鈴木・長谷川・金子・池・有坂・安河内・白木・徳橋・佐々木・橋本 各委員、以上 17 名

議事内容

1. 定例連絡
2. 委員会体制
 - 委員交代：池田(関東天然ガス)⇒国末(関東天然ガス)
3. 分科会活動状況
 - 砂岩分科会：講演会「Getting the best out of academic research」、10/2 開催、参加者 59 名。講演会「An overview of the depositional environments of the Permian Karoo Basin, South Africa」、11/26 開催予定。
 - 炭酸塩岩分科会：講演会「新生代炭酸塩岩ビルドアップの貯留岩性状と近地表続成作用の影響ー南大東島大東層における露頭アナログー (仮)」、年度内開催予定。
 - 物探分科会：講演会「Non-seismic 物理探査の探鉱における活用の現状」「石油ガス探鉱における CSEM 適用事例」、10/16 開催、参加者 40 名。
 - 新技術分科会：講演会「有機地球化学の新たな展開：バイオマーカーが欠落した試料の解析法と迅速解析法の提案」、10/19 開催、参加者 20 名。
4. 平成 30 年度シンポジウム特集号の進捗確認。
 - 講演原稿は全て査読完了。論説原稿は編集委員に送付済み。
5. 平成 31 年度シンポジウム準備のスケジュール確認とテーマの絞り込み。
 - テーマ案「(仮題) ガス探鉱-低炭素社会の探鉱-」に決定。
 - 今後講演者・講演内容を再度各社・組織で情報収集し、講演者候補に打診。
6. 平成 30 年度特別見学会実施概要
 - 地質編：11 月 8 日特別見学会を実施。参加者 37 名。
7. 関連学会
 - 日本地球惑星科学連合大会(2019 年 5 月 26 日~30 日)、ブース出展申し込み完了、今後のスケジュール確認
 - 日本地球惑星科学連合大会、学協会セッション提案⇒「ガスハイドレートと地球環境・資源科学」セッションを石油技術協会の学協会セッションとして開催申請、今後のスケジュール確認。
 - 日本地質学会第 125 年学術大会中止に伴うつくば特別大会の報告。
 - EAGE による 1Day レクチャー(12/5)開催通知。

- 産業技術総合研究所第 29 回 GSJ シンポジウム「粘土・粘土鉱物 ―枯渇の危機にある貴重な国内資源―」(12/6)の開催通知。

8. その他

- 大学との技術交流会(千葉大)、今年度内の開催は見送り。
- 第 1 回微生物起源ガス研究会、11/12 開催、参加者 24 名。

9. 次回 平成 30 年度第 5 回探鉱技術委員会(運営委員会)

- 日程：1 月 21 日の週、会場：国際石油開発帝石(株)、話題提供未定

10. 話題提供

- 三井石油開発(株) 探鉱事業部 前田純二
「北海道西方沖におけるサイトサーベイについて」参加者 37 名

以上